学校と家庭・地域を結ぶ学校通信　４５号

しなやか



倉敷市立本荘小学校　　令和８年９月２５日

認知症サポーターキッズ出前講座



９月２４日、４年生が認知症についての出前講座を体験しました。

まずは、認知症についてのお話を聞き、その後劇を見ながら認知症の方々への接し方について考えました。そして、大切なのは「相手の立場になって考えること」だと学びました。



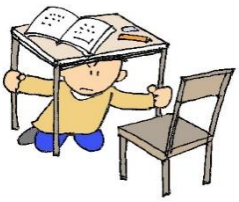


最後に、認知症サポーターキッズの証であるオレンジリングを一人１つずつもらい、「これから、みなさんは、困っているお年寄りを見かけたら、今日学んだ方法で声をかけたり力を貸したりしてください。」と言われ、自分たちもできることをしたいという気持ちを高めていました。オレンジリングを手首に、ちょっぴり誇らしそうな笑顔が印象的でした。

出前講座の方々は、「今年で 10 回目（10 年目）になります。心優しい本荘の子ども達が育つことを願いながら、これからも続けていきます。」と言われていました。令和８年、本荘小学校区は、３人に１人が65歳以上になるそうです。本荘っ子の力が、役立つことを願っています。



地震に備えよう！



９月２５日、地震が起きた場合の避難訓練をしました。

【校長の話より】



地震は、いつ、どこで、どれくらいの大きさが何回起きるのか、予想できません。そのため、人の力で止めることも予防することもできません。だから、地震はとても怖いのですが、私たちは、それに備えることはできます。もし、地震が起きたらどう行動するとよいか分かっておくこと。ハザードマップでどこへ逃げたらよいのか知っておくこと。万が一に役立つ防災グッズを備えておくことなどです。

１２月６日（日）には、味野中学校で、防災登山と防災食の体験があります。詳しい案内は、後日しますが、興味のある人は、参加してみましょう。

